2022年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL63022A15）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・2022/4・2023/1・2023/2 ・2023/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育・人間開発省

2）配属機関名（日本語）

第1特別支援学校

3）任地（ マプト市 ） JICA事務所の所在地（ マプト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1982年に開校した公立の特別支援学校で、聴覚障害をもつ生徒に初等教育を行っている。1クラス平均7名程度のクラスで1学年から7学年まで78名の生徒が通学している。また、在校生や卒業生の職業訓練も同学校の施設を使用して実施している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

モザンビークでは、全国に聴覚障害、視覚障害、精神障害のある生徒が通う特別支援学校が5つ設置されており、配属先はマプト市にある2校の特別支援学校の一つで聴覚障害のある生徒が通う特別支援学校である。当国では、障害のある生徒への学習指導の方法を研究、実践している教育機関は少なく、その指導法は限定的である。当配属先は、聴覚障害のある生徒の体育科の指導について、日本の指導法を取り入れてより生徒に適した指導を行っていくため協力隊の要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

・聴覚障害がある1学年から7学年の生徒 (日本の小学1年生から中学1年生に相当) へ体育の授業を実施する。
・同僚教員に聴覚障害がある生徒への体育の指導法を共有をする。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

なし

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
校長:50代女性
職員: 24名

【活動対象者】
生徒78名及び卒業生

5）活動使用言語

ポルトガル語

6）生活使用言語

ポルトガル語

7）選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（特別支援学校教諭）

[学歴]：（大卒）　備考：配属先の要望

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：配属先同僚と同レベル

[汎用経験]：

・障害者を対象とした活動経験

[参考情報]：

・手話の知識があることが望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.